

OnDeCo (オンデコ) 方式に掲載のシリーズと概要 2016年4月掲載 (全アップ済み) P.1

シリーズ名	各シリーズの Step と項目		記載の要点
【シリーズ1】 スピード改善	1	大きな改善：工程分析による個別作業の徹底効率化対策	.Step1 から、大まかな改善の実施の後、動作経済の原則で詳細な改善を進める、さらに、目で見にくい動作はスロー解析で進めます。この種の改善で得た標準時間を使い、Step4~5 は更なる改善です。(IE 手法の効果的な活用の手順化です)。
	2	小さな改善：動作経済の原則～PTS 法による徹底ムダ排除対策	
	3	スローモーション、メモモーション解析による個別改善	
	4	人・機械分析とセルの改善：手待ち時間の見える化とムダ対策	
	5	PERT による組作業～標準化対策	
	6	スピード改善全シリーズに対する「ご質問に答えて」	
【シリーズ2】 現場診断	1	原価低減対策：自己診断による原価低減の総棚卸対策	改善を効果的に進めるためには、テーマ発掘が必要です。このため、経営データを基にした発掘法から、現場へ出て発掘するノウハウを事例と共にまとめました。
	2	通り診断：ワーク・サンプリング法の応用展開	
	3	5S 診断：改善の結果5S の美化を得る (効果把握は金額)	
	4	現場診断に対する「ご質問に答えて」	
【シリーズ3】 工場レイアウト 設計法	1	レイアウト改善と経営革新：リードタイム短縮の重要性を解説	リードタイムの徹底改善を進めるために必要な内容を、経営革新をベースとして SLP を中心に、物流、情報の流れまで対策法を順に紹介しました。
	2	最適レイアウト設計法：全体最適を狙いとした SLP 活用の実務	
	3	ユニットセルの最適化：Step2 の後に行う部分最適化対策	
	4	キャッシュフロー改善を基にした「ご質問に答えて」です。	
【シリーズ4】 不良ゼロ対策	1	3現場主義の活用：TQC 活動の見直し～事実に基づく対策へ	TZD 研究会で具体化させた不良・クレームゼロ生産の具体策を段階的に紹介しました。特に、Step1 では「統計の扱い」を明確化するため、死亡診断的な活用をしない注意を強調しました (QTAT 対策も追加)。
	2	ポカヨケと不良原因の究明～除去対策：再発ゼロの実務	
	3	ハザード MAP 対策：ヒヤット段階で原因を除去	
	4	ヒューマン・エラーゼロ対策：HE 対策手順を活用する実務	
	5	デザイン・イン対策の実務	
		No.6 は「ご質問に答えて」です。	

OnDeCo (オンデコ) 方式に掲載のシリーズと概要 2016年4月掲載 (全アップ済み) P.2

シリーズ名	各シリーズの Step と項目		記載の要点
【シリーズ5】 小集団活動	1	小集団活動の進め方：ボトムアップ改善の基本理論と活用法	チームマネジメント研究会で体系化したテーマ先にありき+経営直結型チームマネジメント活動+リーダー育成を中心に実践展開法・見える化対策を紹介しました。
	2	ボトムアップ改善手法：IE+QC+VE の活用法	
	3	SN カード法：トップダウン+ボトムアップ改善ニーズ見える化	
	4	経営直結・活動貢献度がわかる内容を「ご質問に答えて」に集約	
【シリーズ6】 技術伝承	1	経営戦略への位置づけ：人材開発投資戦略要件の整理と対策実務	技術・技能伝承対策研究会の努力結果の紹介です。自助努力が85%を占めるこの分野の対策に、暗黙知の解析とノウハウ伝承の効果的な内容をまとめました。
	2	適正評価と訓練法の整理：人材確保～夢に満ちた自助努力対策	
	3	技能習得の実務：技術・技能伝承対策研究会で得た知見の紹介	
	4	経営+人材投資の局面から「ご質問に答えて」をまとめました。	
【シリーズ7】 ヒューマン ・エラーゼロ対策 (安全)	1	犯罪行為とヒューマン・エラー対策の峻別	犯罪行為を除き、誠意で行う方が起こすヒューマン・エラーに対し、TZD 研究会で具体化させた手順化と適用法を紹介、ケガゼロをベースに要件を整理しました。
	2	簡単で効果が高いヒューマン・エラー防止対策	
	3	大脳生理学チェックリストの実務活用と訓練 (右脳対策)	
	4	ヒューマン・エラー対策ステップを「ご質問に答えて」で強調	
【シリーズ8】 設備故障 ゼロ対策	1	設備故障ゼロ対策の基本：理論の整理～実務活用ポイントの整理	スピーディーに故障ゼロ生産を具体化させ、更なるスピードアップ化の要点を実践事例を中心にステップ化して紹介しました。
	2	設備故障ゼロ化の手順化：スピード対策手法と適用事例	
	3	点検～故障予知・予防対策：五感を含めた保全予防の実務	
	4	TPM の効果的な進め方を「ご質問に答えて」に整理した。	

OnDeCo (オンデコ) 方式に掲載のシリーズと概要

2016年4月掲載 (全アップ済み) P.3

シリーズ名	各シリーズの Step と項目		記載の要点
【シリーズ9】 JIT・SCM	1	JIT 誕生の苦心	トヨタが JIT を生む苦しみと根底思想を手法と成果面からまとめた後、協力会社と一体化した SCM 体制の進め方と効果を事例中心に紹介しました。
	2	JIT 手法の理解と活用	
	3	JIT と SCM 超短納期対策と成果	
	4	仕掛・在庫・生産+LT 短縮の要点を「ご質問に答えて」に集約	
【シリーズ10】 新製品垂直 立ち上げの技術	1	新製品事前検討・リスク対策	新製品の垂直立ち上げ技術をリスク対策、立ち上げを見える化管理して効果的に進める対策を段階的に紹介しました。
	2	新製品立ち上げ技術	
	3	立ち上げ時の早期問題解決対策	
	4	立ち上げノウハウを積み上げる要点を「ご質問に答えて」に集約	
【シリーズ11】 現場管理の技術	1	求められる現場管理の基本要件	6大能力の活用を中心に、「現場は現場で管理する」自律的な活動をフラット組織化と共に人材育成をする泥臭いが実務的な内容を段階的に整理して紹介しました。
	2	現場管理・生産力の強化	
	3	現場・生産強化へ向けた一体化活動	
	4	製造現場のキーマン育成の要点を「ご質問に答えて」に集約	
【シリーズ12】 デザイン・イン対策	1	開発設計+製造部門による VOC 対策	企業内のデザイン・イン対策だけでなく、社内外から最良の情報を集め切って新製品開発の成功率をより高める方式を実践事例と共に紹介しました。
	2	社内専門外スタッフを含めた対策	
	3	協力会社～外部まで含めた対策	
	4	DR・DI 対策の実務的な運用の要点を「ご質問に答えて」に集約	

OnDeCo (オンデコ) 方式に掲載のシリーズと概要

2016年4月掲載 (全アップ済み) P.4

シリーズ名	各シリーズの Step と項目		記載の要点
【シリーズ13】 ターゲット・ コスト対策	1	歴史に学ぶターゲットコスト対策	多くの企業が革新・理想原価の追及に努力してきた内容の整理を基本にWD的な解析、さらには、付加価値向上と原価改善をバランスかする新たな方式を成功・失敗事例と共にまとめました。
	2	VE～WD的な理想原価の追及法	
	3	お客様との融和+企業永続を根幹に置くターゲットプライス・コスト対策	
	4	ターゲットコスト対策に関する「ご質問に答えて」に総たな卸し	
【シリーズ14】 その他 各種改善技術の 総合活用による 経営問題対策法	1	ローコスト自動化対策	シリーズ 13 までの手法を総合化して 1 つの目的を満たす対策を紹介しました。なお、この種の内容は「問題解決手法」の形で会員の皆様のニーズに応じて、適宜、今後 も追加して行く予定です。
	2	グローバル対策	
	3	BCP 対策	
	4	経営戦略と改善手法	
	5	食品異物絶滅対策	
	6	重大違反と不正行為防止対策	

OnDeCo (オンデコ) 方式に掲載のシリーズと概要

2018年10月掲載 (全アップ済み) P.5

シリーズ名	各シリーズの Step と項目		記載の要点
<p>【シリーズ14】 その他 各種改善技術の 総合活用による 経営問題対策法</p>	1	ローコスト自動化対策	<p>シリーズ 13 までの手法を総合化して 1 つの目的を満たす対策を紹介しました。ここには、現在、産業界で重視されているハイライト的なテーマを取り上げ、紹介させていただくことにしました。</p>
	2	グローバル対策	
	3	BCP 対策	
	4	経営戦略と改善手法	
	5	食品異物混入絶滅対策の進め方	
	6	企業における重大違反・不正行為の防止対策の追及	
	7	技術伝承対策と IoT・ローコスト自動化対策	
	8	企業における改竄～偽装など不正行為防止対策ガイド	
	9	物流改善 (物流レイアウト改善～全業務見直し総点検)	
<p>【シリーズ15】 戦略</p>	1	歴史的偉人 5 人の活動に学ぶ	<p>シリーズ 13 までの手法を総合化して 1 つの目的を満たすためには、その前段となる戦略の設定が必須です。そこで、あらゆる視点で見えた場合、参考になる内容をまとめました。</p>
	2	近代の経営リーダー 6 名に学ぶ	
	3	日本の優良中小企業の活動 6 社に学ぶ	
	4	一流の仕事術はスポーツに学べ	
	5	ヤブと名医	
	6	こんな矛盾が会社をつぶす	